

2014. 9. 9

～渡航情報（広域情報）～

（件名）

東アフリカ地域：

ソマリアのイスラム過激派組織によるテロの脅威に伴う注意喚起

（内容）

1 5日、米国政府は、ソマリアのイスラム過激派武装組織アル・シャバーブ指導者アフマド・ゴダネが軍事作戦により死亡した旨発表しました。これに対し、6日、アル・シャバーブはこの死亡を認めるとともに新たに後継者を指名し、ゴダネ殺害の報復を誓う声明を発出しました。実際、8日には、ソマリアの首都モガディシオでアフリカ連合平和維持部隊（AMISOM）に対する車爆弾攻撃が発生し、少なくとも15人が死亡しており、アル・シャバーブが犯行声明を発出しました。

2 また、報道によれば、アル・シャバーブは、8日、米国に加え、ソマリアに展開するアフリカ連合ソマリア・ミッションに要員を派遣しているケニアとウガンダに対する報復、特にナイロビとカンパラを攻撃する旨の音声メッセージを発出しています。アル・シャバーブは、ソマリア周辺の派兵国（上記2カ国に加えエチオピア、ジブチ、ブルンジ）に対するテロ活動を宣言しており、十分な警戒が必要です。

3 ついては、ナイロビとカンパラを含む東アフリカ地域に渡航・滞在される方は、上述のテロの脅威に十分留意するとともに、最新の治安情報の入手に努めてください。また、外国人が多く利用する施設や人が多く集まる施設（ショッピング・センター、ホテル、レストラン、空港等）を利用する際にも細心の注意を払ってください。加えて、テロの標的となりうる政府・軍・警察等関係施設、外交団・国連関係施設、宗教施設等へは近づかない、不審な状況を察知したら速やかにその場を離れるなど、自らの安全確保に努めて下さい。

4 また、最近のスポット情報及び危険情報（<http://www.anzen.mofa.go.jp>）を改めて確認するとともに、渡航前には万が一に備え、家族や友人、職場の同僚等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。また、テロ事件等に遭遇した際には、現地の日本国大使館に速やかに連絡を取るようお願い

します。さらに、緊急事態に備え、携帯電話にあらかじめ日本国大使館の連絡先を登録するとともに、ご質問等がある場合は、日本国大使館にご連絡ください。

（問い合わせ窓口）

○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：（代表）03-3580-3311（内線）2902, 2903

（外務省関連課室連絡先）

○外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐関連）

電話：（代表）03-3580-3311（内線）3680

○外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐関連を除く）

電話：（代表）03-3580-3311（内線）2306

○外務省 海外安全ホームページ：<http://www.anzen.mofa.go.jp>
： <http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp>（携帯版）